

伊賀の里・甲賀の里。日本遺産の物語。

真・忍者 浪漫譚

Sin - Ninja
Romantan

真の忍者の姿を知る



油日神社



伊賀流忍者屋敷



萬川集海



史跡 上野城跡(平楽寺跡)

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会

伊賀の里・甲賀の里観光手帳

力を合わせ
平和を守り抜いた



Xinobi

リアル忍者を 求めて

各地の大名に仕え、敵情を探り、奇襲戦を行うなど戦国の影で活躍した忍者たち。忍者の名は広く知られていても、今日なお謎に満ちており、真の姿を知る人は少ない。今、求められているのは忍者の本当の姿、すなわち「リアル忍者」である。

日本遺産 (Japan Heritage) とは?

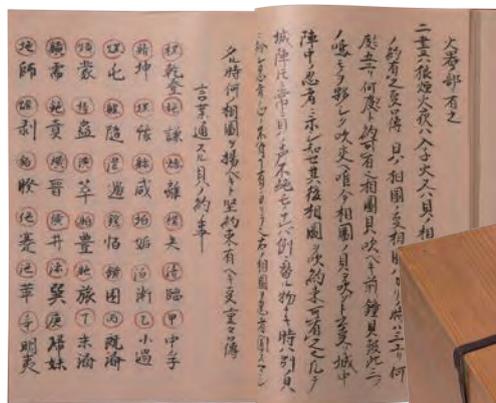
日本遺産とは日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、地域にある魅力的な歴史遺産の活用を通じて、観光振興や地域活性化に役立てようとする制度。2017年春、忍者を生み出した地として双壁をなす「伊賀」(三重県伊賀市)と「甲賀」(滋賀県甲賀市)が持つストーリーが日本遺産に認定された。



認定ストーリー

忍びの里 伊賀・甲賀 —リアル忍者を求めて—

伊賀市と甲賀市が持つ「リアルな忍者」が感じられる魅力ある里の文化や伝統を語るストーリー。今や世界中の多くの人々が忍者に魅せられているが、その本当の姿はあまり知られていない。しかし伊賀や甲賀を歩くと、今も里山には戦国時代を感じる城館が佇み、山々には忍者たちが修練の場とした山伏の行場があり、村々に祀られた鎮守の社は忍者たちが結集した合議の場として残っているなど、忍者の真の姿が浮かび上がる。



「萬川集海」

伊賀・甲賀流忍術を集大成した秘伝書から
見えてくるリアルな忍者像

伊賀・甲賀の各流派を超えて忍びの技術をまとめた秘伝書。伊賀の上忍藤林長門守の後裔・藤林左武次保武が延宝4年(1676)に著した。仁義忠信を守る「正心」を第一においており、正心篇・将知篇・陽忍篇・陰忍篇・天時篇・忍器篇などがある。写本が伊賀流忍者博物館(P4)など伊賀・甲賀の各所で所蔵されている。

(甲賀大原家本)



目次

1 リアル忍者を
求めて

3 丘陵に囲まれた
城館の宝庫

和田公方屋敷跡 / 甲賀の中世城館群 / 甲賀忍術博物館 / 伊賀流忍者博物館 / 伊賀の中世城館群と天正伊賀の乱激戦の城跡 / 史跡上野城跡

5 地域の平和を
守った忍者たち

神君伊賀越え 関連遺跡 / 徳永寺 / 藤林長門守墓所 / 忍町 / 水口岡山城跡 / 甲賀衆結末の鎮守の社 / 甲賀百人組ゆかりの寺

7 多彩な生活
文化を育んだ
伊賀・甲賀

忍書 / 甲賀の前挽鋸 / 霊山山頂遺跡 / 修験道の寺松本院 / 甲賀のくすり関連資料 / 甲賀流忍術屋敷 / 勝因寺 / 愛宕神社

9 今に残る
忍者の面影

油日神社の文化財群 / 山伏の修練場 / 藤原千方伝説地 / 手力神社と手力の花火 / 櫛野寺 / 敢国神社 / 壬生野地域の中世城館群と春日神社

11 忍びの里
モデルコース

13 忍者発祥の地
伊賀・甲賀
伊賀・甲賀マップ

丘陵に 囲まれた 城館の宝庫

丘陵の先端や谷の入口には必ずといっていいほど城跡があり、侵入者は谷の両側から攻撃を仕掛けられると退路を遮られた。城といっても石垣はなく、土を盛り上げ一辺約50mの土塁で四方を囲んだ館タイプの城館で、土塁の高さは5m以上。数は伊賀、甲賀で800箇所にも及ぶ。



わだくぼう 和田公方屋敷跡

永禄8年(1565)、甲賀の和田惟政の手引きにより、奈良の一乗院を脱出した覚慶(室町幕府最後の将軍足利義昭)が一時滞在した場所である。

(写真) 甲賀の複雑な地形と勇猛な甲賀衆が守っていたこの地は、時の権力者の格好の潜伏地となった。

甲賀 | MAP A-4 ▶ 駐車場なし

甲賀忍術博物館

甲賀の里忍術村では、からくり屋敷や手裏剣道場など、忍者の世界を体験し楽しむことができる。村内の甲賀忍術博物館には1400点あまりの資料が展示されている。

旧岡田家(写真)は甲賀町隠岐にあった民家を現在の場所に移築し、忍者の道具が展示されている。



甲賀 | MAP A-4

甲賀の里 忍術村 (旧岡田家・旧藤林家)

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より徒歩35分(駅から予約制無料送迎バスあり)
- ▶ TEL:0748-88-5000
- ▶ 住所:甲賀市甲賀町隠岐394
- ▶ 時間:10:00~16:00
- ▶ 休み:月曜(祝日の場合翌日)
- ▶ 駐車場あり
- ▶ 入村料1,100円(大人)



甲賀の中世城館群

戦国時代の甲賀は地侍の城がひしめきあい連携して自治を行っていた。いずれも一辺50m程の方形の土塁で囲まれ、空掘りを巡らせた土造りの城である。

(写真) 大きな城はなく、同じような規模・形の城が狭い地域に密集し、今も約180の城館跡が残っている。

✦ 伊賀流忍者博物館 (伊賀流忍者屋敷)

昭和36年(1961)に伊賀市高山から農家住宅を移築、改築した。忍者資料の展示のほか、忍者屋敷らしい仕掛け・からくりの実演を楽しむことができる。

(写真)火薬の製造技術が敵方のスパイに盗まれないために、からくり屋敷が発達した。「どんでん返し」「抜け道」「隠し戸」「刀隠し」などの実演は必見。

伊賀 | MAP E-1

伊賀流忍者博物館

- ▶ 伊賀鉄道「上野市駅」より徒歩10分
- ▶ TEL:0595-23-0311
- ▶ 住所:伊賀市上野丸之内117
- ▶ 時間:9:00~17:00
(入館は~16:30)
- ▶ 休み:12/29~1/1
- ▶ 駐車場あり
- ▶ 入館料800円(大人)



✦ 伊賀の中世城館群と天正伊賀の乱激戦の城跡

戦国時代の土豪たちが拠った城館跡である。戦国の覇者織田信長が伊賀を攻めた天正伊賀の乱の際、伊賀衆が徹底抗戦した城跡が市内各地に残る。



(写真)天守台跡に立つ丸山城跡の碑。丘陵全体に郭や土塁、堀切が残る。

伊賀 | MAP E-2

丸山城跡

- ▶ 伊賀鉄道「丸山駅」より徒歩30分
- ▶ TEL:0595-22-9670
(伊賀市観光戦略課)
- ▶ 住所:伊賀市柘川
- ▶ 駐車場なし



(写真)石垣、土塁、空堀などの遺構が残る。現在は芭蕉公園として整備されている。

伊賀 | MAP C-3

福地城跡

- ▶ JR関西本線「柘植駅」より徒歩30分
- ▶ TEL:0595-22-9670
(伊賀市観光戦略課)
- ▶ 住所:伊賀市柘植町
- ▶ 駐車場あり

✦ 史跡上野城跡 (平楽寺跡)

上野城跡には、かつては平楽寺という寺院があり、織田信長の侵攻時には伊賀衆の評定軍議が行われた場所で、今も五輪塔や石仏などを見ることができる。

伊賀 | MAP F-1

上野城跡

- ▶ 伊賀鉄道「上野市駅」より徒歩10分
- ▶ TEL:0595-21-3148
(公益財団法人 伊賀文化産業協会)
- ▶ 住所:伊賀市上野丸之内106
- ▶ 時間:9:00~17:00(入館は~16:45)
- ▶ 休み:12/29~12/31
- ▶ 駐車場あり ▶ 入館料600円(大人)



地域の 平和を守った 忍者たち

忍者の実像は「伊賀衆」「甲賀衆」と呼ばれた「土豪」「地侍」たちだった。戦国時代、権力ある大名が現れなかったため、自治が発達し互いに連携をして地域を守っていた。地侍等の自治組織が衰退してからも戦国時代を通じて忍びの技術は重宝され、各地の大名に仕え活躍していた。

✦ 神君伊賀越え関連遺跡

天正10年(1582)の本能寺の変後、堺にいた徳川家康が本国三河に帰る際、伊賀衆、甲賀衆が家康を護衛した「神君伊賀越え」の遺跡が残る。

(写真) 神君伊賀越えの道中護衛で出世した多羅尾氏の役所跡。

甲賀 | MAP D-1

多羅尾(たらお)代官陣屋跡

- ▶ 新名神「信楽IC」より車で25分
- ▶ TEL:0748-85-0001(多羅尾地域市民センター)
- ▶ 住所:甲賀市信楽町多羅尾2455
- ▶ 駐車場あり



✦ 藤林長門守墓所



伊賀流忍者の大家であった藤林長門守一族の墓所で25基の墓碑が並ぶ。

(写真) 藤林長門守一族の墓所である正覚寺

伊賀 | MAP C-3

正覚寺

- ▶ JR関西本線「柘植駅」より車で15分
- ▶ TEL:0595-43-1152
- ▶ 住所:伊賀市東湯舟1263
- ▶ 駐車場なし

✦ 徳永寺

「神君伊賀越え」の際に家康が立ち寄った寺。その証として葵紋の使用が江戸期から認められている。

伊賀 | MAP C-3

徳永寺

- ▶ 名阪国道「伊賀IC」より車で5分 ▶ TEL:0595-45-2250
- ▶ 住所:伊賀市柘植町2318 ▶ 駐車場あり



しのび ちよう ✦ 忍町

江戸時代藤堂藩の伊賀者の屋敷があり、城内警備や情報収集に当たったとされ、赤井家住宅が当時の武家屋敷として残る。

伊賀 | MAP F-1

赤井家住宅

- ▶ 伊賀鉄道「上野市駅」より徒歩10分
- ▶ TEL:0595-51-7578
- ▶ 住所:伊賀市上野忍町2491-1
- ▶ 時間:9:00~17:00 ▶ 休み:水曜、12/29~1/3
- ▶ 駐車場あり ▶ 入館無料



みなくち 水口岡山城跡

天正13年(1585)、羽柴秀吉の命で山城が築城されたことがきっかけとなり甲賀衆による自治の時代は終わり、織豊期という新たな時代の幕開けとなった。

甲賀 | MAP B-3 ▶ 駐車場あり

甲賀衆結束の鎮守の社

村々の鎮守の社は忍者たちの合議の場であった。一族の結束は強く、「みんなで集まり、話し合いで決める」こと、これが忍者の里の「掟」だった。



甲賀 | MAP A-4

大鳥神社

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より徒歩23分
 - ▶ TEL:0748-88-2008
 - ▶ 住所:甲賀市甲賀町鳥居野782 ▶ 駐車場あり
- (写真左)大鳥神社は、この地の甲賀衆大原氏の氏神。

甲賀 | MAP A-3

檜尾(ひのお)神社

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より徒歩15分
 - ▶ TEL:0748-86-5878
 - ▶ 住所:甲賀市甲南町池田55-1 ▶ 駐車場あり
- (写真右)檜尾神社は甲賀衆の一人、池田氏の氏神として信仰された神社。



甲賀百人組ゆかりの寺

甲賀百人組は、幕府お抱えの鉄砲隊で、慶長5年(1600)の関ヶ原の戦いの直前、伏見城で徳川方として戦い多くの戦死者を出した「甲賀衆」がそのルーツである。五か寺は、彼らの子孫たちによる嘉永2年(1849)の伏見籠城戦250回忌法要の場となったが、今もその時の墓石や位牌が大切に守り伝えられている。



甲賀 | MAP A-4

称名寺

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より徒歩10分
 - ▶ TEL:0748-88-3729
 - ▶ 住所:甲賀市甲賀町滝1070 ▶ 駐車場あり
- (写真左)

甲賀 | MAP B-1

慈眼寺

- ▶ JR草津線「甲南駅」より徒歩14分
 - ▶ TEL:0748-86-4813
 - ▶ 住所:甲賀市甲南町野田469 ▶ 駐車場あり
- (写真右)



多彩な生活 文化を育んだ 伊賀・甲賀

忍者は平時には農耕に勤しみ、戦となれば得意の武器を持って戦った。農業以外にも木こりや山伏を生業とする者があり、山伏は厳しい修行を積む一方、薬草の知識を身に付け、諸国を巡ることで情報に通じた。日々の暮らしや、生業の知識、技術が忍者の技として活かされていたのだ。

★ 忍書



伊賀、甲賀流忍術が集大成された「萬川集海」(P2)のほか忍家望月家に伝わる「忍術應儀傳」は聖徳太子と忍術の由来を説き明かしている。「渡辺家忍者史料」は江戸時代、尾張藩に仕えた甲賀者の史料である。

★ 甲賀の前挽鋸

甲賀、伊賀は奈良時代より東大寺の杣地として良材を産出し、山林従事者が多く忍術に影響を与えた。戸を開けるための忍具にも様々な形状のノコギリが登場する。

(写真) 甲南ふれあいの館では前挽鋸製造用具及び製品を常設展示。

甲賀 | MAP B-1

甲南ふれあいの館

- ▶ JR草津線「甲南駅」より徒歩10分
- ▶ TEL:0748-86-7551
- ▶ 住所:甲賀市甲南町葛木925
- ▶ 時間:10:00~17:00
- ▶ 休み:月曜・火曜・年末年始
- ▶ 駐車場あり ▶ 入館料無料



★ 霊山山頂遺跡

伊賀忍術は修験道に端を発し、孫子の兵法に武術の技術の理論を加え完成した山伏兵法が基とされる。霊山山頂遺跡は斜面地に郭群が連なる寺院跡で、多くの人がここで修行していた。

伊賀 | MAP D-3

霊山山頂遺跡(霊山寺より登山道有)

- ▶ 名阪国道「上柘植IC」または「伊賀IC」より車で15分
- ▶ TEL:0595-45-9119(伊賀市伊賀支所振興課)
- ▶ 住所:伊賀市下柘植字道山3471
- ▶ 駐車場あり



★ 修験道の寺 松本院

忍者の成り立ちと深くかかわるとされる修験道の寺であり、大峰山入峰修行など修験道の痕跡を今も色濃く残す。元和2年(1616)に伊賀で唯一の祈願寺として建立された。

伊賀 | MAP F-1

松本院

- ▶ 伊賀鉄道「上野市駅」より徒歩15分 ▶ TEL:0595-21-3584
- ▶ 住所:伊賀市上野西日南町1739
- ▶ 時間:10:00~17:00 ▶ 駐車場あり



✦ 甲賀のくすり関連資料

山伏たちが諸国に配札の際に、土産として持ち歩いたのが甲賀売薬の起源と伝わる。甲賀、伊賀流忍術の中に、火薬の製法や薬に関する記述が多いのも、山伏の薬草の技術、知識が活かされたものであり、今日の配置売薬の礎となった。

(写真)くすり学習館の常設展示室では配置売薬など薬業関連の資料、製薬道具などが展示されている。

甲賀 | MAP A-4

くすり学習館

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より徒歩25分
- ▶ TEL:0748-88-8110 ▶ 住所:甲賀市甲賀町大原中898-1
- ▶ 時間:9:30~17:00
- ▶ 休み:月曜(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3
- ▶ 駐車場あり ▶ 入館無料



✦ 甲賀流忍術屋敷

甲賀望月氏の自家旧宅で、江戸時代元禄年間の建物と言われる。内部には抜け穴や隠し階段、どんでん返しなどのからくりが施されている。かつては製薬や売薬業も営まれていた。

甲賀 | MAP C-1

甲賀流忍術屋敷

- ▶ JR草津線「甲南駅」より徒歩20分、新名神高速道路「甲南IC」より車で3分
- ▶ TEL:0748-86-2179 ▶ 住所:甲賀市甲南町電法師2331
- ▶ 時間:9:30~16:30
- ▶ 休み:12/27~1/2
- ▶ 駐車場あり ▶ 入館料600円(大人)



✦ 愛宕神社

伊賀国山出の山伏、小天狗清蔵が本願となって造立された神社で、元和2年(1616)に藩主藤堂高虎が大檀那となって建てられた。

伊賀 | MAP F-1

愛宕神社

- ▶ 伊賀鉄道「茅町駅」より徒歩10分
- ▶ TEL:0595-23-1210
- ▶ 住所:伊賀市上野愛宕町1830
- ▶ 駐車場あり

✦ 勝因寺

江戸時代初期、伊賀国・大和国などの寺社復興に尽力した修験者、小天狗清蔵が晩年隠棲した寺院である。小天狗が慶長17年(1612)に愛宕神社に勧進した梵鐘や、小天狗清蔵の肖像彫刻が伝わる。

伊賀 | MAP E-2

勝因寺

- ▶ 伊賀鉄道「猪田道駅」より徒歩35分
- ▶ TEL:0595-21-3559
- ▶ 住所:伊賀市山出1658
- ▶ 駐車場あり



今に残る 忍者の面影

山々は山岳仏教の霊地として栄え、今も石垣に囲まれた寺院跡が残る。里は平安時代の仏像に天台密教が栄えた証が見える。村の鎮守の社は忍者たちの合議の場であり、伊賀の春日神社や敢国神社は祭礼行事を通じて結束を固めた。里山に入ると土造りの城館が今も残っており、戦国時代を彷彿させる緊迫した世界が現れる。

✦ 油日神社の文化財群

甲賀衆たちが崇敬した甲賀の総社で、聖徳太子を軍神として崇めた。廻廊は寄合いの場で、本殿は多くの侍衆たちが力を合わせて寄進したものである。

(写真) 境内で5年に一度、繰り広げられる華やかな奴振に、かつての侍衆が集まり氏神にお参りした名残を見ることができる



楼門・廻廊・本殿ともに、国指定重文建造物。

甲賀 | MAP A-4

油日神社

- ▶ JR草津線「油日駅」より車で10分、徒歩30分 ▶ TEL:0748-88-2106
- ▶ 住所:甲賀市甲賀町油日1042 ▶ 駐車場あり



油日神の懸仏。摩利支天などが忍者の守護神として信仰された。



✦ 山伏の修練場

近江屈指の修験霊場である飯道山には今も石垣で囲まれた寺院跡が残る。岩尾山や庚申山など巨岩が屹立した甲賀三霊山は山伏の行場であるとともに、甲賀忍者の修練場と伝わる。

(写真) 飯道山の険しい登山道の先に、極彩色の飯道神社本殿が建つ。境内には飯道山遺跡がある。



✦ 藤原千方伝説地

『太平記』に登場する藤原千方将軍は、金鬼・風鬼・水鬼・隠行鬼の四鬼を使って朝廷に反乱を起こそうとしたが、成敗されたと伝えられる。四鬼の姿は修験者と通じるものがあり、忍者の原型ともされている。

伊賀 | MAP F-3

千方窟

- ▶ 近鉄大阪線「青山町駅」より車で20分
- ▶ TEL:0595-52-5202(伊賀上野観光協会 青山支部)
- ▶ 住所:伊賀市高尾 ▶ 駐車場なし



✦ 手力神社と手力の花火

伊賀、甲賀の忍者が最も得意とした火薬は、伊賀三大上忍の一つ、藤林家の氏神である手力神社で打ち上げる花火にその面影がみられる。

(写真) 毎年10月17日の例大祭には花火が打ち上げられる。境内には日本一重いと言われる鈴の緒がある。

伊賀 | MAP C-3

手力神社

- ▶ JR関西本線「柘植駅」より車で15分
- ▶ TEL:090-7699-7732
- ▶ 住所:伊賀市東湯舟1025 ▶ 駐車場あり





あえくに
敢国神社

伊賀三大上忍の一つ、服部家が「黒党祭」を行った神社。伊賀国一之宮でもあり、伊賀衆の結集の場であった。

伊賀 | MAP D-2

敢国神社

- ▶ 伊賀鉄道「上野市駅」より車で15分
- ▶ TEL:0595-23-3061
- ▶ 住所:伊賀市一之宮877
- ▶ 駐車場あり



らくやじ
櫛野寺

櫛野寺は天台宗布教の拠点寺院で仏像の宝庫であり、本尊木造十一面観音坐像は重文坐像としては日本一の大きさを誇る。

(写真)本尊木造十一面観音坐像

甲賀 | MAP A-4

櫛野寺

- ▶ JR草津線「甲賀駅」より車で10分
- ▶ TEL:0748-88-3890
- ▶ 住所:甲賀市甲賀町櫛野1377
- ▶ 時間:9:00~16:00 ▶ 休み:なし ▶ 駐車場あり
- ▶ 拝観料:500円(大人) ※ご本尊特別拝観日は800円

壬生野地域の
中世城館群と春日神社

壬生野には中世城館が多く分布し、戦国時代の景観が色濃く残る。その中心、春日神社は土豪たちの氏神であり、彼らは様々な祭礼行事を通じて結束を強めた。

(写真左)有形文化財(建造物)の春日神社拝殿。(写真右)集落の屋敷は四角く高い土壁で囲まれ、今なお忍者の子孫たちの暮らしがある。

伊賀 | MAP D-3

春日神社

- ▶ JR関西本線「新堂駅」から「上野市駅行き」バス5分「川東」より徒歩3分
- ▶ TEL:0595-45-4398
- ▶ 住所:伊賀市川東613
- ▶ 駐車場あり



丘陵に囲まれた城跡の宝庫 P3・4

モデルコース ①

<https://www.shinobinosato.com/heritage/story1.html>



1日コース

▲QRコード



史跡上野城跡

移動時間 約1時間00分

移動距離 約35 km

① 観光インフォメーションセンター
甲賀流リアル忍者館

約10分 約5km

② 甲賀の里 忍術村

約10分 約5km

③ 和田公方屋敷跡

約15分 約10km

④ 福地城跡

約20分 約14km

⑤ 伊賀流忍者博物館

徒歩5分 約1km

⑥ 史跡上野城跡



開館時間:10~16時
定休日:月曜(祝日の場合は開館)、年末年始



…体験

…買い物

地域の平和を守った忍者たち P5・6

モデルコース ②

<https://www.shinobinosato.com/heritage/story2.html>



1日コース

▲QRコード



矢川神社楼門

移動時間 約1時間30分

移動距離 約57 km

① 多羅尾代官陣屋跡

約10分 約5km

神君伊賀越え

② 御斎峠展望台

約20分 約11km

③ 赤井家住宅

約20分 約17km

④ 徳永寺

約10分 約6km

⑤ 正覚寺・藤林長門守墓所

約10分 約5km

⑥ 道の駅 あやま

約15分 約11km

⑦ 慈眼寺

約5分 約2km

⑧ 矢川神社楼門



営業時間:9~18時
定休日:水曜
(祝日の場合は営業)

(一社)伊賀上野観光協会HP
<https://www.igaueno.net/>



伊賀ぶらり旅HP
<https://igakanko.net/>



モデルコース

多彩な生活文化を育んだ伊賀甲賀 P7・8

モデルコース ③



<https://www.shinobinosato.com/heritage/story3.html>

1泊2日コース

▲QRコード



愛宕神社

移動時間 約1時間35分

移動距離 約57 km

① 勝因寺

約10分 約6km

② 愛宕神社

約5分 約1km

③ 松本院

約30分 約21km

④ 霊山山頂遺跡

(霊山寺から登山道
往復約2時間30分)

約30分 約19km

⑤ 甲賀流リアル忍者館

観光インフォメーションセンター

約5分 約1km

⑥ 甲賀流忍術屋敷

約5分 約2km

⑦ 甲南ふれあいの館

約10分 約7km

⑧ くすり学習館

(予約)

(一社)甲賀市観光まちづくり協会HP
<https://koka-kanko.org/>



信楽町観光協会HP
<https://www.e-shigaraki.org/>



食事・宿泊、その他観光施設等については、各観光協会ホームページをご確認ください。

今に残る忍者の面影 P9・10

モデルコース ④



<https://www.shinobinosato.com/heritage/story4.html>

1泊2日コース

▲QRコード



油日神社

移動時間 約2時間00分

移動距離 約70 km

① 庚申山広徳寺

約25分 約17km

② 櫟野寺

約5分 約1km

③ 油日神社

約10分 約7km

④ 手力神社

約10分 約4km

⑤ 道の駅あやま

約10分 約7km

⑥ 春日神社

約10分 約6km

⑦ 敢国神社

約50分 約28km

⑧ 千方窟

宿泊



営業時間:9~18時
定休日:水曜
(祝日の場合は営業)

忍者発祥の地 伊賀・甲賀

伊賀と甲賀はなだらかな丘陵を境に南北に隣り合
い、今も交流が盛んである。京都や奈良などにも程近
いことから情報が入りやすく、東に鈴鹿山脈、西に笠
置山地に囲まれた山間の地は、時の権力者の恰好
の亡命地であり、また大和街道や東海道が通る東西
交通の要衝、そして軍事的にも重要な地域であった。

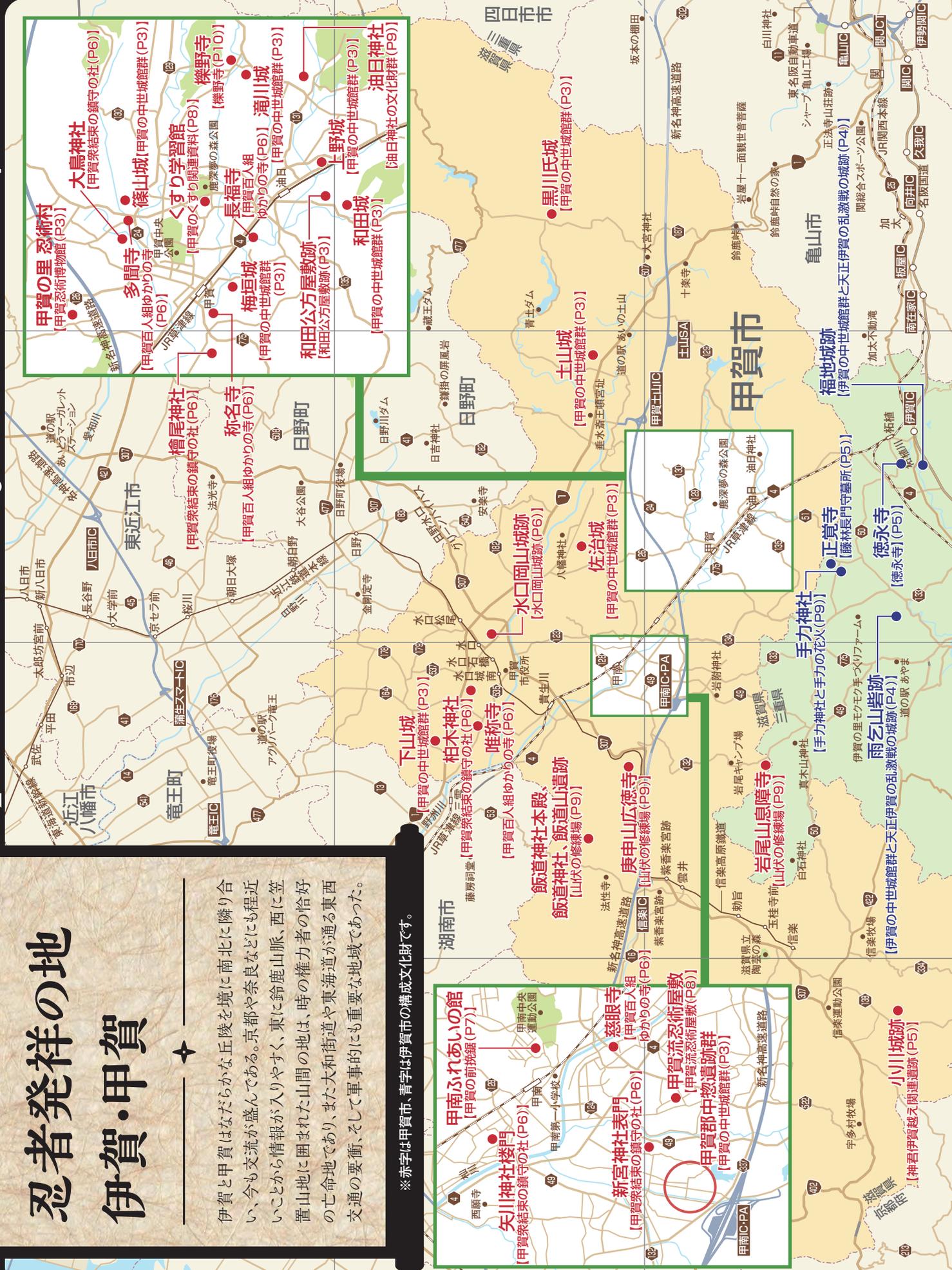
※赤字は伊賀市、青字は伊賀市の構成文化財です。

2 3 4

A

B

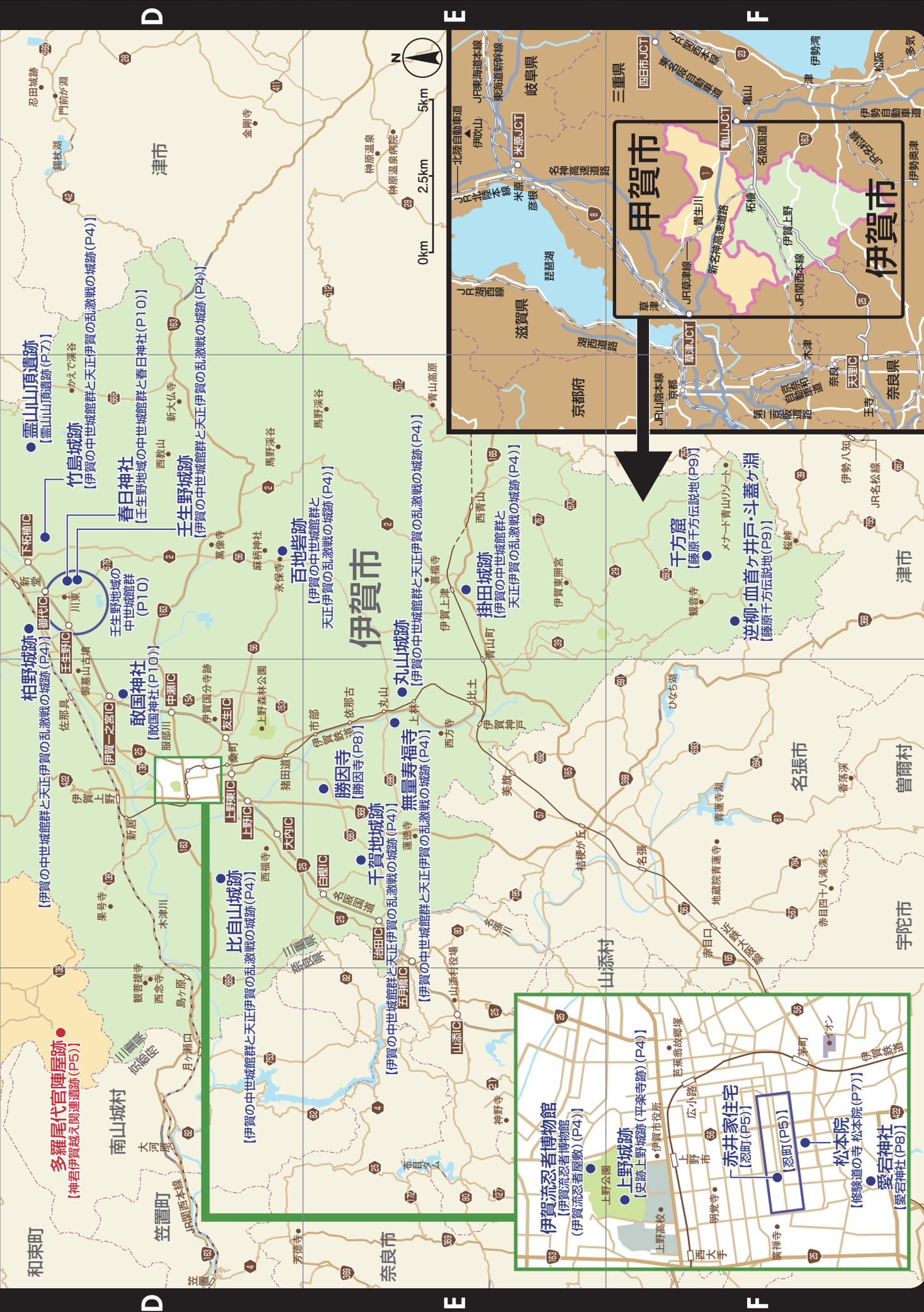
C



A

B

C



D

E

F

4

3

2

1

14





交通アクセス

【 甲賀市 】

鉄道

- JR名古屋駅(関西本線)～JR亀山駅～JR柘植駅(草津線)～JR貴生川駅(快速利用で2時間)
 - JR京都駅(琵琶湖線)～JR草津駅(草津線)～JR貴生川駅(快速利用で50分)
- ※信楽へは信楽高原鐵道「信楽」駅まで(貴生川駅から24分)

車

- 名古屋方面から
名古屋市内(東名阪自動車道)～亀山JCT(新名神高速道路)～甲南IC(約70分)
- 大阪方面から
吹田IC(名神高速道路)～草津田上IC(新名神高速道路)～甲南IC(約60分)

【 伊賀市 】

鉄道

- JR名古屋駅(関西本線)～JR亀山駅～JR伊賀上野駅～伊賀鐵道上野市駅(約2時間)
- 近鉄名古屋駅(名古屋線)～近鉄伊賀神戸駅～伊賀鐵道上野市駅(特急利用で120分)
- JR大阪駅(大阪環状線)～JR加茂駅(関西本線)～JR伊賀上野駅～伊賀鐵道上野市駅(約2時間)

車

- 名古屋方面から
名古屋市内(東名阪道)～上野IC(約90分)
- 大阪方面から
大阪市内(西名阪道)～上野IC(約90分)

高速バス(三重交通)

- 梅田～上野市駅前(約90分)±10分
- 名古屋バスセンター～上野市駅前(約90分)±10分

忍びの里伊賀甲賀忍者協議会[構成団体]

伊賀市、伊賀市教育委員会、一般社団法人伊賀上野観光協会、
甲賀市、甲賀市教育委員会、一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会、信楽町観光協会

日本遺産 忍びの里 伊賀・甲賀ホームページ
<https://www.shinobinosato.com/>



[連絡先]

甲賀市産業経済部観光企画推進課 TEL:0748-69-2190
伊賀市産業振興部観光戦略課 TEL:0595-22-9670

本冊子は平成29年度文化芸術振興費補助金(日本遺産魅力発信推進事業)により作成したものです。※2021年3月現在の情報です。

